

# 水中コンクリート流出防止対策

静岡県土木施工管理技師会  
青木建設株式会社  
藤井克己

## 1. 適用工種

本工事は、矢板腐食により中詰材が流出し上部工が陥没寸前であり危険性がある為、永久的な補修として、生コンクリートを図のように打設し復旧する工事であります。

## 2. 問題点

鋼矢板の腐食がひどすぎて、溶接がうまく出来ない可能性があります。

DL±0.0～DL+0.5付近が腐食している為、波の影響・潮の干満がある為溶接作業時間が無いなどの諸条件をクリアーする必要があった

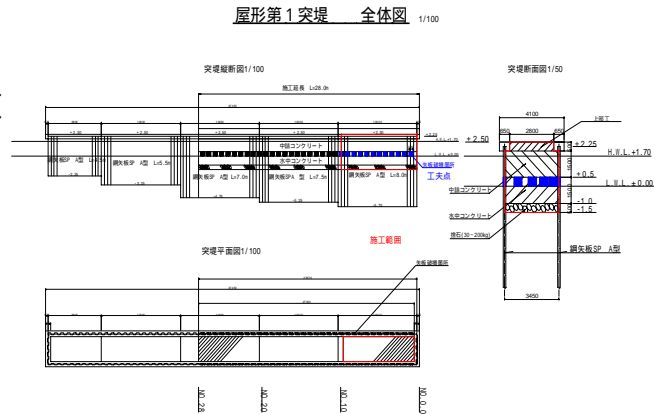


図-1

写真-1 矢板腐食状況



## 3. 工夫・改善点

前記の問題点を改善すべく以下を実施した。  
潮位に対する問題解決は、施工時期が12月のため、夜間作業にし最干潮時に溶接作業を施工しました。

波に対する問題解決は、昼間に潜水土により矢板腐食部に土の袋を設置させ波をよけ溶接作業をらくに出来るようにした。

矢板腐食部がひどい為、内部の矢板状況を確認のうえ新材料[鉄板・矢板]を現場で加工し腐食部以上30cmぐらいラップさせ溶接をした。

## 4. 効果

コンクリートの流出が無く、海面のにごりも観測されなく、また矢板も破断しませんでした。

写真-2 矢板腐食部溶接状況



写真-3 着手前



写真-4 矢板腐食部溶接完了



写真-5 捨石均し状況



写真-6 水中コンクリート打設状況



写真-7 完成

